

児童館児童クラブと放課後子ども教室の連携に関する調査結果について  
(サンプル数：児童館 21、放課後子ども教室 22)

1 (相手方との)定期的な情報交換や話し合いの機会の有無について

選択肢	児童館	放課後子ども教室
定期的を持っている	5	6
定期的ではないが持っている	10	6
もっていない	6	10
計	21	22

→「定期的を持っている」との回答数が双方でほぼ同数となっている反面、「定期的ではないが持っている」との回答数は双方に違いがある。このことから、両者における定期的な情報交換のとらえ方に違いがあることが考えられる。

2 放課後子ども教室と児童クラブの連携・協力のコーディネートを行う方はいますか。

選択肢	児童館	放課後子ども教室
いる	10	13
いない	11	9
計	21	22

→「いる」との回答数は放課後子ども教室側が多い。質問の後段で「それはどのような立場の方か」を聞いているが、いずれの回答でも「放課後子ども教室関係者」が大多数となっている。

3 開設日数、開設時間、受入予定児童の範囲及び人数等について、(相手方と)何らかの調整を行っていますか。

選択肢	児童館	放課後子ども教室
行っている	6	8
計画中	1	1
行っていない	14	13
計	21	22

[調整を行うようになった理由]

- ・児童館児童クラブの登録申込が上限を上回ったため
- ・より多くの子どもの参加を得て子ども達の交流を図ろうと考えたため
- ・校庭や体育館を利用する機会があるため
- ・土曜のイベントをするときにお互い同日にならないようにするため
- ・居場所づくりという観点からどちらかに居場所を確定するため

→児童館側はこれらの条件を調整する余地が乏しいため、放課後子ども教室側の協力を得て可能な範囲での調整が行われていることが示されている。

- 4 毎年度の事業の企画・準備・実施にあたり、(相手方から)何らかの協力を得ていますか。

選択肢	児童館	放課後子ども教室
得ている	7	7
計画中	2	1
得ていない	12	14
計	21	22

→「得ている」との回答があったケースでは、事業の企画案の作成のほか、準備、広報、運営協力等が行われていると回答している。

- 5 放課後対策に関連する活動を行っている団体等との情報交換やネットワーク化に向けて、(相手方と)情報交換等を行っていますか。

選択肢	児童館	放課後子ども教室
行っている	12	8
計画中	2	3
行っていない	7	11
計	21	22

→「行っている」との回答があったケースでは、地域で活動している団体や人材の紹介や行事についての情報提供等が行われている。関係者間での顔合わせを行っているとの回答も見られた。

- 6 地域住民との交流活動や学生ボランティアの受け入れを行う際に、(相手方と)連携・協力して実施していることがありますか。

選択肢	児童館	放課後子ども教室
ある	2	4
計画中	3	2
ない	16	16
計	21	22

→「ある」との回答があったケースでは、地域で活動する講師の紹介や行事の共催等の回答があった。

- 7 発達障害や軽度の身体的障害を有する、支援を要する児童への対応のために、(相手方と)連携・協力していることがありますか。

選択肢	児童館	放課後子ども教室
ある	4	3
計画中	2	1
ない	15	18
計	21	22

→「ある」との回答があったケースでは、児童の放課後の様子や注意点に関する情報交

換が挙げられたほか、双方の職員の面談を行っているとの回答も見られた。

7 不審者情報や災害時緊急時の情報を、(相手方と)相互に交換していますか。

選択肢	児童館	放課後子ども教室
している	4	3
計画中	2	2
していない	15	17
計	21	22

→「している」との回答があったケースは一部に留まっている。これは、不審者情報や災害時の情報等の伝達ルートが、児童クラブと放課後子ども教室とで異なっている現状を反映していると考えられる。

8 (相手方の)イベント等の開催日や活動内容等を、広報や掲示等で周知していますか。

選択肢	児童館	放課後子ども教室
している	12	7
計画中	4	0
していない	5	15
計	21	22

→「している」との回答は児童館の方が多く、放課後子ども教室では「していない」の回答の方が多い。これは、放課後子ども教室の多くは開設日が限定されていることと、児童館は基本的に児童が毎日自由に利用できることが背景にあるものと思われる。

9 貴児童館と放課後子ども教室との連携・協力が難しいと感じることがありますか。あてはまる番号すべてに○を付けてください。【複数回答】

選択肢	児童館	放課後子ども教室
放課後子ども教室のスタッフとの接点がない	2	3
業務繁忙のため時間がとれない	7	3
施設や設備が不足している	1	1
小学校と児童館(または児童センター)の距離が遠い	1	4
放課後子ども教室の開設日、開設時間が短い	9	5
児童や保護者にとって必要性がない	0	0
児童館児童クラブにとって必要性がない	3	0
放課後子ども教室にとって必要性がない	0	1
その他	4	8

[その他]

- ・お互いに連携の必要を感じていながらも、どこからどのようにやるのか、きっかけがない
- ・「地域みんなで子育て」の周知やスタッフの認識の相違

- ・放課後子ども教室からの申し入れが多く共催事業以外は児童館からのアプローチが少ない
- ・仕事・他ボランティア等もあり、皆が忙しく時間がとれない
- ・連携・協力が難しいと感じていない

→ 「放課後子ども教室の開設日、開設時間が短い」「業務繁忙のため時間がとれない」との回答が多い。「必要がない」との回答も複数見られ、連携に対する意識の違いが一部にあるものと思われる。

10 放課後子ども教室と児童クラブの連携・協力に向けて、どのようなことを行政に期待しますか。あてはまる番号すべてに○を付けてください。【複数回答】

選択肢	児童館	放課後子ども教室
相手方の活動内容についての情報提供	9	6
職員相互の顔合わせや交流	8	4
職員研修の共同開催	6	6
児童館施設、学校施設の相互利用	7	6
児童クラブと放課後子ども教室の一体的な運営	2	2
開設日数、開設時間の調整	4	1
特にない	3	6
その他	1	3

→児童館側の回答としては「相手方の活動内容についての情報提供」「職員相互の顔合わせや交流」の選択の割合が多い一方、放課後子ども教室の回答では「職員研修の共同開催」「児童館施設、学校施設の相互利用」との回答が多く、運営の現状に即した期待が表れていると考えられる。

11 地域や学校との幅広い連携・協力に向けて、どのようなことを行政に期待しますか。あてはまる番号すべてに○を付けてください。【複数回答】

選択肢	児童館	放課後子ども教室
放課後対策事業の活動についての広報の支援	8	7
地域における人材（ボランティア等）の情報提供	12	12
学校施設の開放に関する情報提供	4	5
施設の充実	9	11
職員数の充実	16	6
特にない	2	3
その他	0	2

→児童館、放課後子ども教室いずれの回答でも「地域における人材（ボランティア等）の情報提供」「施設の充実」に期待する意見が多かった。また、児童館からの回答では「職員数の充実」を期待する声が多かった。